

建設技術展2011近畿 プログラム

11月1日(火)

■ 9:30~10:00 『開会式』 3F 多目的ホール

【式次第】 主催者挨拶／出展者代表挨拶／来賓祝辞／開会宣言／テープカット

■ 10:30~12:30 『関西ライフライン研究会地震防災フォーラム』 3F 多目的ホール

【内容】 「南海トラフ巨大地震に備えて ～東日本大震災で学んだこと～」

基調講演 関西広域連合広域防災局防災計画参事 上り口 豊氏
パネリスト(予定) 近畿地方整備局企画部防災課長 山岡 康伸氏
大阪市水道局工務部計画課危機管理担当課長 尾原 正史氏
神戸市建設局東水環境センター主幹 佐々木 育夫氏
大阪ガス導管事業部京滋導管部長 石川 哲夫氏
コーディネーター 神戸大学大学院准教授 鎌田 泰子氏

■ 10:30~12:30 『橋梁模型製作コンテスト』 2F 橋梁模型会場

【内容】 会場製作部門製作／学生部門展示

■ 13:30~15:30 近畿地方整備局主催
『防災・減災まちづくりシンポジウム』 3F 多目的ホール

【内容】 「自然災害に十分に対応するためのまちづくり」

パネリスト(予定) 京都大学防災研究所副所長・教授 中川 一氏
和歌山県串本町長 田嶋 勝正氏
加古川グリーンシティ防災会長 大西 賞典氏
国土交通省近畿地方整備局長 上総 周平氏
コーディネーター 日刊建設工業新聞社編集局長 横川 貢雄氏

■ 14:30~16:30 『土木実験・プレゼン大会』 2F 橋梁模型会場

【内容】 ～どうして?なぜ?が一目でわかる～

土木技術への理解を深める土木実験のプレゼンテーションを行います。

■PC橋 ■地震・地すべり ■ガスの地震・防災対策 ■津波

■ 16:00~17:00 『新都市社会技術融合創造研究会』 3F 多目的ホール

【研究報告 総合テーマ】 「東日本大震災から東南海・南海地震へ
～新技術がどのように生かせるか～」

【内容】 委員長 京都大学理事・副学長 大西 有三氏
講演 「橋梁の延命化シナリオ策定の実践・検証に関する研究」
「アーチカルバートを連続的に含む景観性に優れた盛土構造の耐震性能評価
と災害復旧に関する研究」
「走行型計測技術による道路トンネル健全性評価の実用化検討に関する研究」

建設技術展2011近畿 プログラム

11月2日(水)

■10:00~12:00 『橋梁模型製作コンテスト』 3F 多目的ホール

【内容】 会場製作部門・学生部門載荷試験

■10:00~11:00 『技術研究発表』 2F 橋梁模型会場

【内容】 「表層拘束力を高めた地山補強土工法
～自然の樹木を保全しながら地盤表層の拘束力を高める斜面安定を～」
国立明石工業高等専門学校 鍋島 康之 氏

■13:00~15:00 『学生のためのキャリア支援』 2F 橋梁模型会場

【内容】 ～相談にのります、将来への道づくり～
建設業で働いている方々が仕事や魅力を説明。個別説明会の時間も設けています。
参加業種 ■官公庁 ■高速道路 ■鉄道 ■総合建設業
■建設コンサルタント ■橋梁メーカー

■13:15~14:30 『特別対談』 3F 多目的ホール

【内容】 「黄金の復興計画 ～強靱な国づくりとインフラ整備～」
京都大学大学院教授 藤井 聡 氏 作家・経済評論家 三橋 貴明 氏

■15:20~16:00 『表彰・閉会式』 3F 多目的ホール

【式次第】 全体講評／注目技術賞・ベストブース賞・橋梁模型製作コンテスト表彰／閉会挨拶